

令和元年9月定例会一般質問発言通告表

| 発言 順序 | 8 | 議席 番号 | 14 | 氏名 | 佐野和彦 議員 | 1 / 2 |
|----------|---|----------|----|----------------|--|----------------------------------|
| 発言項目 | | | | 要 旨 | | 答弁者 |
| 1 | | | | 富士宮市の農業の未 来 | <p>近年、我が富士宮市に限らず、全国各地で農業従事者を取り巻く環境は悪化の一途をたどり、とりわけ、農業就業人口の減少や高齢化が問題となっており、後継者不足や新規就農を目指す若者の絶対数が少ないなど、さまざまな問題に直面している。当市でも農業に係る施策は新規就農者支援を初め、多くの事業が展開されている。富士宮市のこれからの農業を考える場合、どのような施策が有効に働くか、さらに検討する余地があると思うが、以下伺う。</p> <p>(1) 農業の後継者不足は、後を継ぐ者への支援が足りているかにも起因していると思うが、我が富士宮市は新規就農者ばかりでなく、後継者が新たなる事業を起こすとき、どのような応援ができるか考えられないか。</p> <p>(2) 当市の現農家や元農家の農機具を、シェアする仕組みを考えられないか。</p> <p>(3) 以前から問題になっている耕作放棄地が、相変わらず広がり続けている。市街化調整区域で農地を売るには、相手も農業者でなければならないという条件が付くが、土地を売る側も農業者では無くなっているケースが多くなってきている。何か対策を考えられないか。</p> <p>(4) 耕作放棄地の管理は、基本、地主が行わなければならないが、高齢者も多く管理ができないのが実情であり、その周りの畑を管理している方々が、耕作放棄地から雑草の種子が飛散して草が生え、除草に苦勞をしている。中には、農業をやめてしまう方もいると聞いているが、何か対策はあるか伺う。</p> <p>(5) お茶産業の活性化を目指し、県では10ヘクタール以上の集積を進めているが、市内で知っている人が少ない。国や県の情報や、政策を伝える情報交換の場は考えられないか。</p> <p>(6) 茶園転換事業の予算が切れたとき、その後の補正予算をつけるまで、転換がストップしてしまうが対策は考えているか。</p> <p>(7) 今年も静岡茶市場の新茶初取引において、日本一の価格で取引された富士宮市のお茶を、行政でもっと活用し、アピールすることは考えられないか。</p> <p>(8) 富士宮市は海外に友好都市があり、我が市でできた農産品を売り込むチャンスは多くあると思うが、市での窓口をどのようにしているのか伺う。</p> <p>(9) エコファーマーやGAP、HACCPなど、多くの規格があるが、中には行政や農業協同組合に勧められたその都度、取りに行く方もいる。しかし、その後大きな取引につながることはない現状で、富士宮ブランドや、富士宮規格を考えられないか。</p> | 市 長 副 市 長 教 育 長 関 係 部 長 |

| 発言 順序 | 8 | 議席 番号 | 14 | 氏名 | 佐野和彦 議員 | 2/2 |
|----------|-------------------------------|----------|----|---|---------|--------------------------|
| 発言項目 | | | | 要 旨 | | 答弁者 |
| 2 | 富士根北部の未来 | | | <p>まちなかや、世界遺産センター中心のまちづくりや、白糸の滝の周辺ばかりが整備されているような昨今、村山浅間神社を抱える富士根北部の土地や道路整備が進んでいないとの意見を多く聞くが、過去の議会においても良い返事をいただけていない。これからの富士根北部をどう考えるか伺う。</p> <p>(1) 富士根北部には、世界遺産富士山の構成資産である村山浅間神社がある。今までの一般質問や議会での質疑では、村山につながる2本の道が、おざなりにされている感がぬぐえない。地元の方を初め通行される方は、昔から変わらない道路の狭さに不満を抱え世界遺産の構成資産という位置づけはどうなっているのかという声も聞こえる。今後どのように改善していくのか伺う。</p> <p>(2) カルチャーパーク構想、富士山世界遺産センター、情報発信機能を持たせた大型駐車場、小規模工業団地の新設など、市の所有である篠坂地先の土地に、数多くの事業が立ち消えになってきたが、今後、どのようにしていくのか伺う。</p> | | 市長 副市長 教育長 関係部長 |
| 3 | 庁舎7階食堂の松屋 撤退後のスペースを考 える | | | <p>市役所の庁舎7階の食堂スペースには、平成3年11月から平成10年7月まで明日香が、平成10年10月から平成17年6月まで日本給食指導協会が、平成17年8月から令和元年9月末日まで松屋が運営をされているが、その後の計画や空きスペースの活用にどのように取り組んでいくのか伺う。</p> <p>(1) 過去2者と現在の松屋を含め撤退理由は赤字だったと聞くが、市として、どのような支援をしてきたか。</p> <p>(2) 新給食センターの建設前のパース図には、食の屋台などが描かれていたが、富士宮の物産を取り扱うスペースや地元の食材を使用した使い方（バイキング等）はできないか。</p> <p>(3) 他の自治体などでは、一般の人を対象にスターバックス、ドトールコーヒーのようなカフェを誘致しているところもあると聞くが、そのようなことは検討されている</p> | | 市長 副市長 教育長 関係部長 |